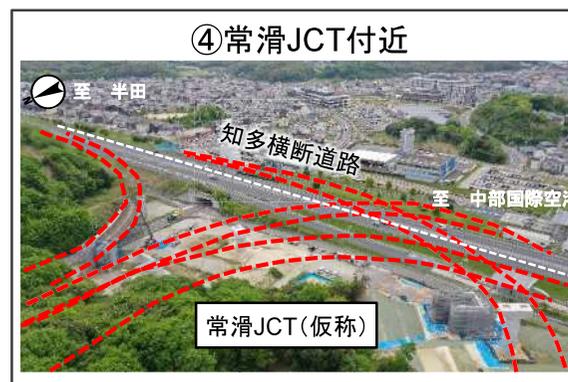
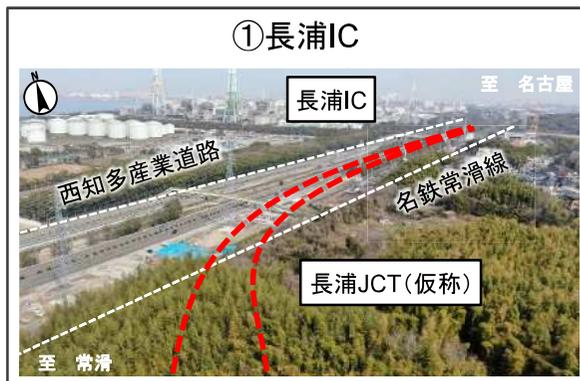


西知多道路(長浦IC~常滑JCT)事業の進捗状況



西知多道路(長浦IC~常滑JCT)全面工事着手する上での課題

○今後、全面工事着手する上では、残る用地の早期取得や埋蔵文化財調査が必要。(試掘調査の結果を踏まえて本掘調査が必要となる可能性がある。)



用地取得進捗率 (面積ベース)	約63%		約87%			約96%	
試掘調査							
本掘調査							

埋蔵文化財調査は、愛知県(教育委員会)との調整により調査必要範囲を事前に確定 (令和6年5月末時点)
 工事着手前に愛知県(教育委員会)により試掘調査を実施し、その結果を踏まえ、本掘調査を実施

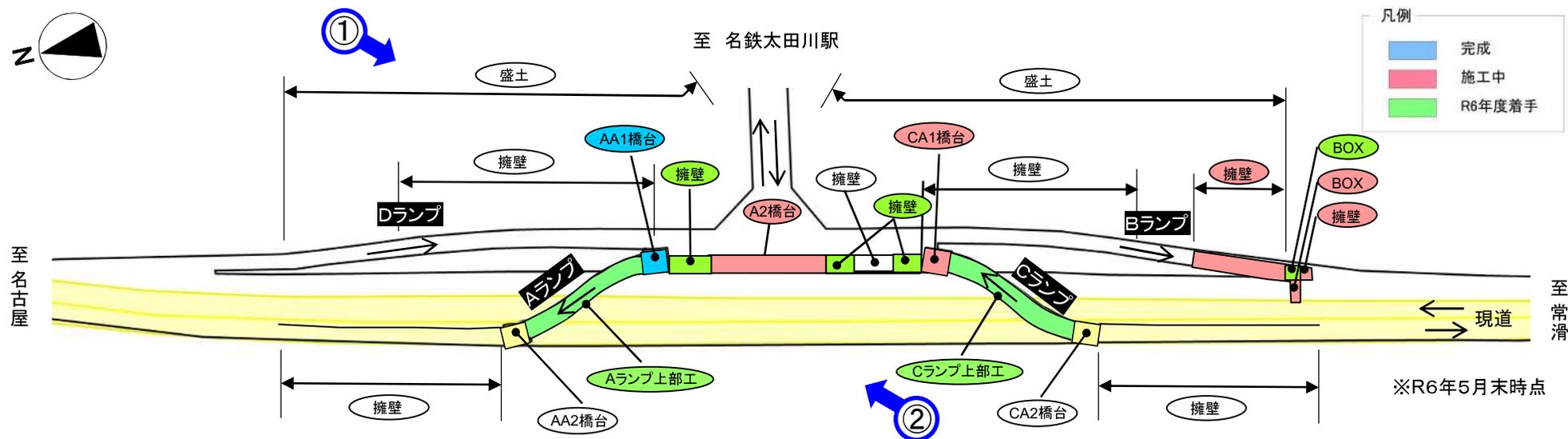
■ :調査済 ■ :調査中 ■ :未着手 □ :対象なし

埋蔵文化財発掘調査イメージ



西知多道路(大田IC(仮称))事業の進捗状況

- 現在、改良工・橋梁下部工・BOXカルバート工など施工中。今年度から現道を切り回しながら工事実施。
- **引き続き、安全に十分配慮し、着実に工事を実施する必要がある。**



①着手前(R4.8時点)



①現在(R6.5時点)



②完成イメージ



西知多道路 調査中区間について

- 東海JCT～長浦IC区間は、平成26年4月の西知多道路全線の都市計画決定時に国道247号の現道拡幅による6車線化及び集約型IC化を決定しているが、大田ICを除いて唯一の未着工区間。
- その工事着手に向けては、事業中区間の進捗や周辺開発の状況を踏まえ事業展開を検討するだけでなく、施工時の本線交通やIC利用交通の処理方法、既設インフラとの近接施工方法など、施工上配慮すべき課題がある。
- このため、道路管理者である県が主体となり課題の整理を行う必要がある。

